

建設・エネルギー・生活

# 水道水を高濃度水素水に

## NTCドリームマックスなど

### 携帯カプセル装置開発

【川越】NTCドリームマックス(東京都中央区日本橋、皆川浩章社長、03・3668・2861)と協同(埼玉県入間市、守屋京子社長、04・2965・4221)は、水道水をその場で飲料用水素水にできる携帯カプセル装置「パーソナル2007」を共同開発した。アルミニウム化合物粉末を封入した重さ1gのミニパック「MHI」に少量の水を垂らして発生させた水素を利用し、1-2分間で高濃度の水素水を300ppm以上生成できる。

価格はカプセル本体が1万2600円、MHIが1枚(30パック入り)3780円。月内に発売し、大手家電販売店、化粧品・エステサロンのルートを通じて初年度に本体12万本、MHI 20万枚の販売を見込む。

## 産業用潤滑油標準品を拡充

### 東燃ゼネラル 新規顧客開拓

東燃ゼネラル石油は産業用潤滑油の製品群を拡充する。これまで手薄だった標準品の品目を増やし、顧客の幅広いニーズに対応する。2014年度中に10製品を新たに投入する。このうち半分を標準品とする。同社の品ぞろえは中・高級品が中心だが、安価な標準品を増やして新規顧客を開拓し、中・高級品のさらなる拡販につなげる。高付

で、下部容器にセットしたMHI-Iにスポイト状容器で水をかけ、発生した水素が上部容器の水に溶け込む仕組み。上下の接続部には水素を通すが、水が漏れない弁を採用した。容器は密閉式で、上部容器に残る空気部分の圧力が1・5気圧程度に高まる。水素の発生が減退するが、容器を振ると水素の溶解と水素の再発生を促せる。

## 三菱商事、当期益23%増

### 前3月期 機械など全部門増益

【決算】三菱商事の2014年3月期連結決算(米国会計基準)は、当期純利益が前年同期比23・5%増の4447億円となった。自動車事業が好調な機械をはじめ全部門で増益を達成。非資源分野は当期純利益が同33・3%増の2590億円と、過去最高を更新した。主な部門の当期純利益は、機械がアジアの自動

1%増の328億円と大きく伸びた。資源分野では、エネルギーが株式売却益計上などにより同3・9%増の1479億円となった。一方、金属はカナダの鉱山会社の利益減少などにより、同14・4%減の237億円だった。

三菱地所の2014年3月期連結決算はマンション販売が好調な住宅事業がけん引して営業利益が前期比36・3%増の1612億円となった。売上高は同16・0%増の1兆752億円、経常利益が同51・2%増の1396億円、当期利益は同41

の690億円、営業利益は同36・0%増の28億円と大幅な増収増益。一方、欧州、東アジアなど

住宅事業の営業利益は同約12倍の277億円と大幅増。販売戸数が前期比1707戸増の6259戸となった。15年3月期は売上高が同0・3%増の1兆790億円、営業利益は同16・9%減の1340億円、経常利益が同32・0%減の950億円、当期利益は同6・7%減の600億円。建設工事費上昇やマンション販売戸数の減少で減益を見込んでいる。

## 決算

219,501	(8.6)
1,984	(48.2)
4,322	(28.2)
4,447	(23.5)
4,000	(55.0)
68	(70)

三菱商事の2014年3月期連結決算(米国会計基準)は、当期純利益が前年同期比23・5%増の4447億円となった。

去最高を更新した。主な部門の当期純利益は、機械がアジアの自動

## 日通、増収増益

### 前3月期 国内貨物が好調

日通の2014年3月期連結決算は国内貨物の好調な業績がけん引して営業利益が前期比36・0%増の28億円と大幅な増収増益。一方、欧州、東アジアなど

住宅事業の営業利益は同約12倍の277億円と大幅増。販売戸数が前期比1707戸増の6259戸となった。15年3月期は売上高が同0・3%増の1兆790億円、営業利益は同16・9%減の1340億円、経常利益が同32・0%減の950億円、当期利益は同6・7%減の600億円。建設工事費上昇やマンション販売戸数の減少で減益を見込んでいる。

シニア社員数が増えた」として、当期利益は前期に減少した税金費用が本来の水準に戻り減益になった。